

(配布資料5)

## 新居浜市の公共下水道事業の概要

### 新居浜市上下水道事業運営審議会（第1回）資料



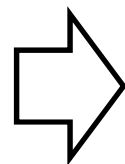
令和5年8月8日

新居浜市上下水道局下水道課

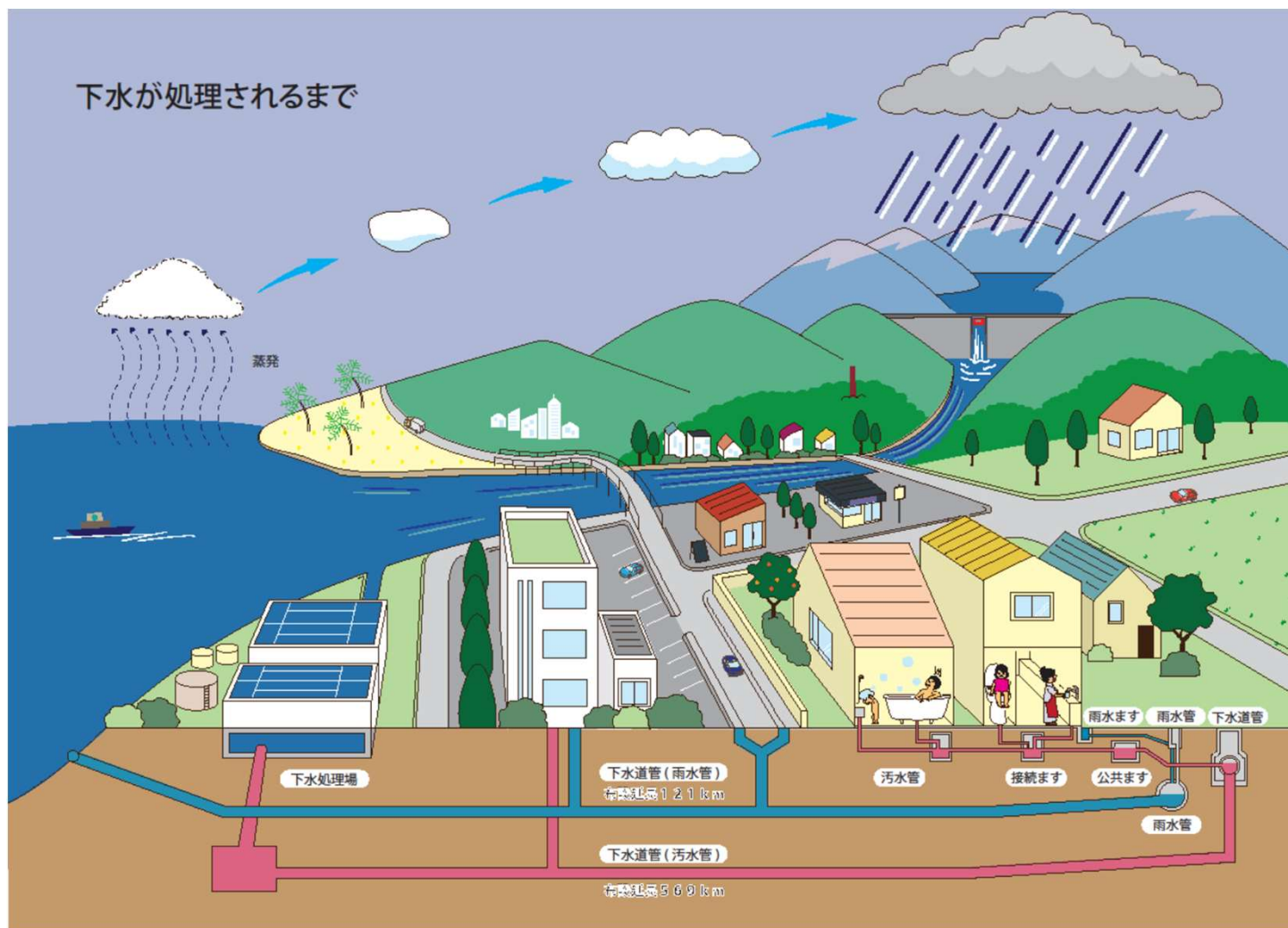
## － 目 次 －

1. 公共下水道の役割と仕組み
2. 新居浜市の公共下水道事業の概要
3. 公共下水道事業が抱える課題
4. 新居浜市の取り組み

## 公共下水道の役割



- ・ 公衆衛生の向上
- ・ 公共用水域の水質の保全
- ・ 浸水の防除
- ・ 資源の有効利用



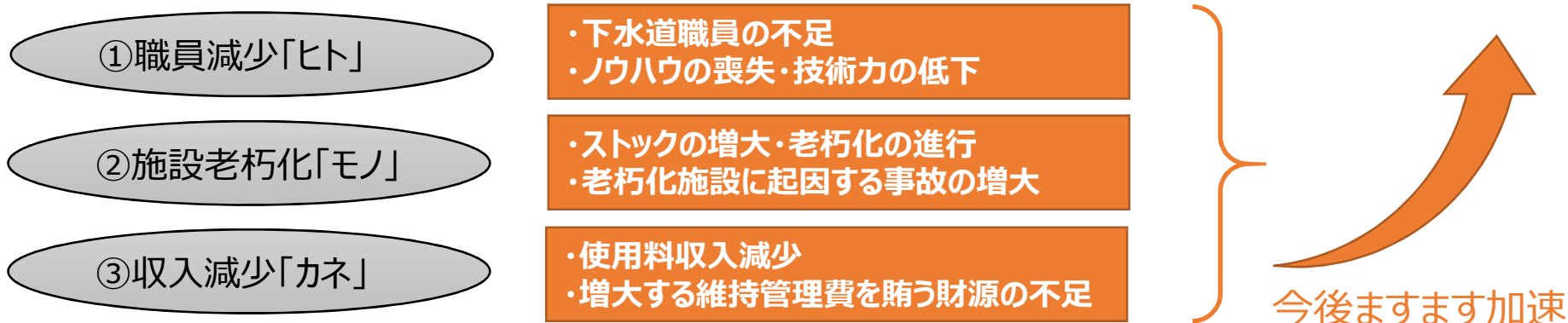




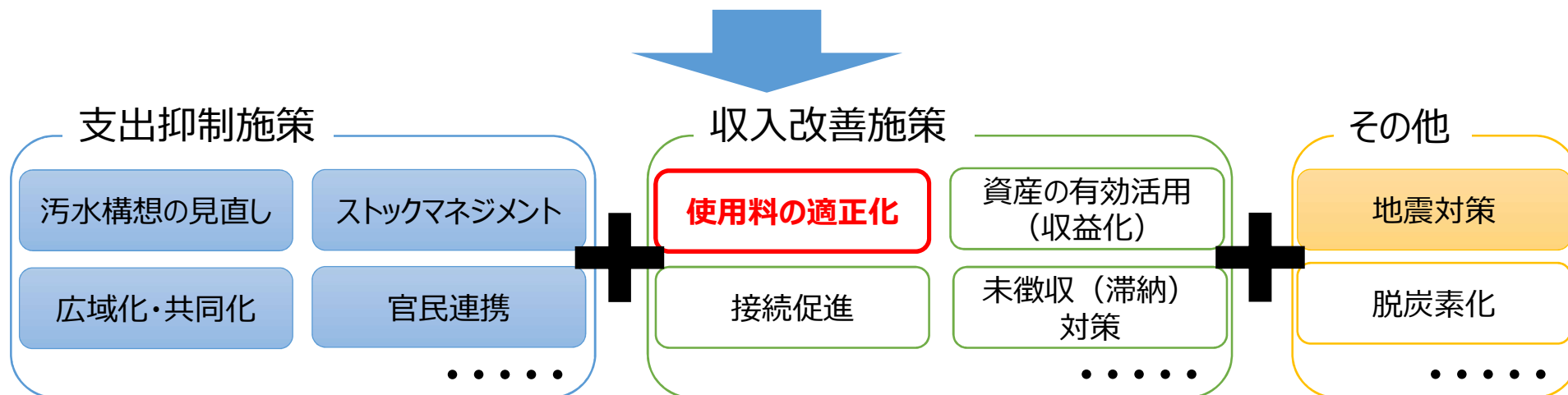
### 3. 公共下水道事業が抱える課題

公共下水道事業が抱える課題として、支出面では、施設の老朽化に伴う改築更新需要の増大、収入面では、人口減少や節水型機器の普及等に伴う使用料収入の減少が懸念されます。これらの課題を解決するため様々な取り組みを進めています。

#### ○下水道事業の現状・課題



#### 下水道事業の持続のための様々な取組が必要



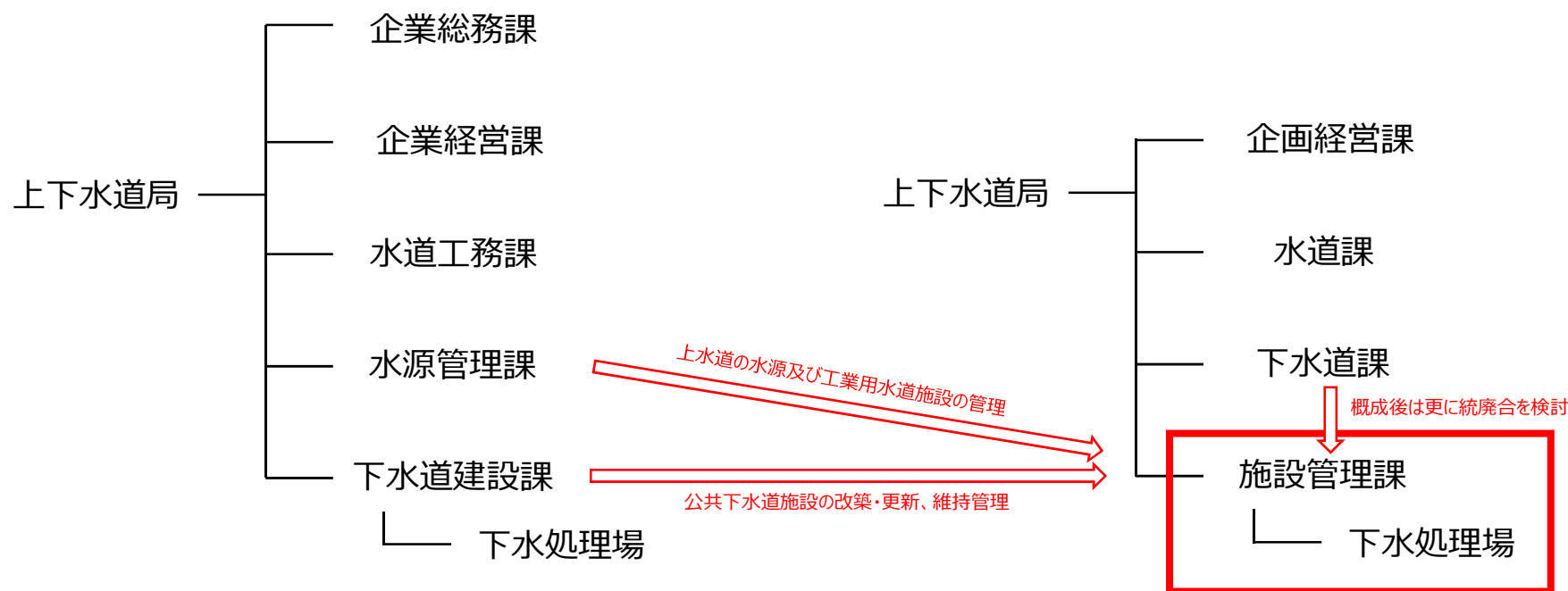


### 上水、工水施設の一体管理に向けた組織体制の効率化

令和4年度から、公共下水道施設と、上下水道、工業用水道施設の一体管理により、維持管理の効率化を図るため組織体制の見直しをおこなった。

令和4年3月31日迄

令和4年4月1日～



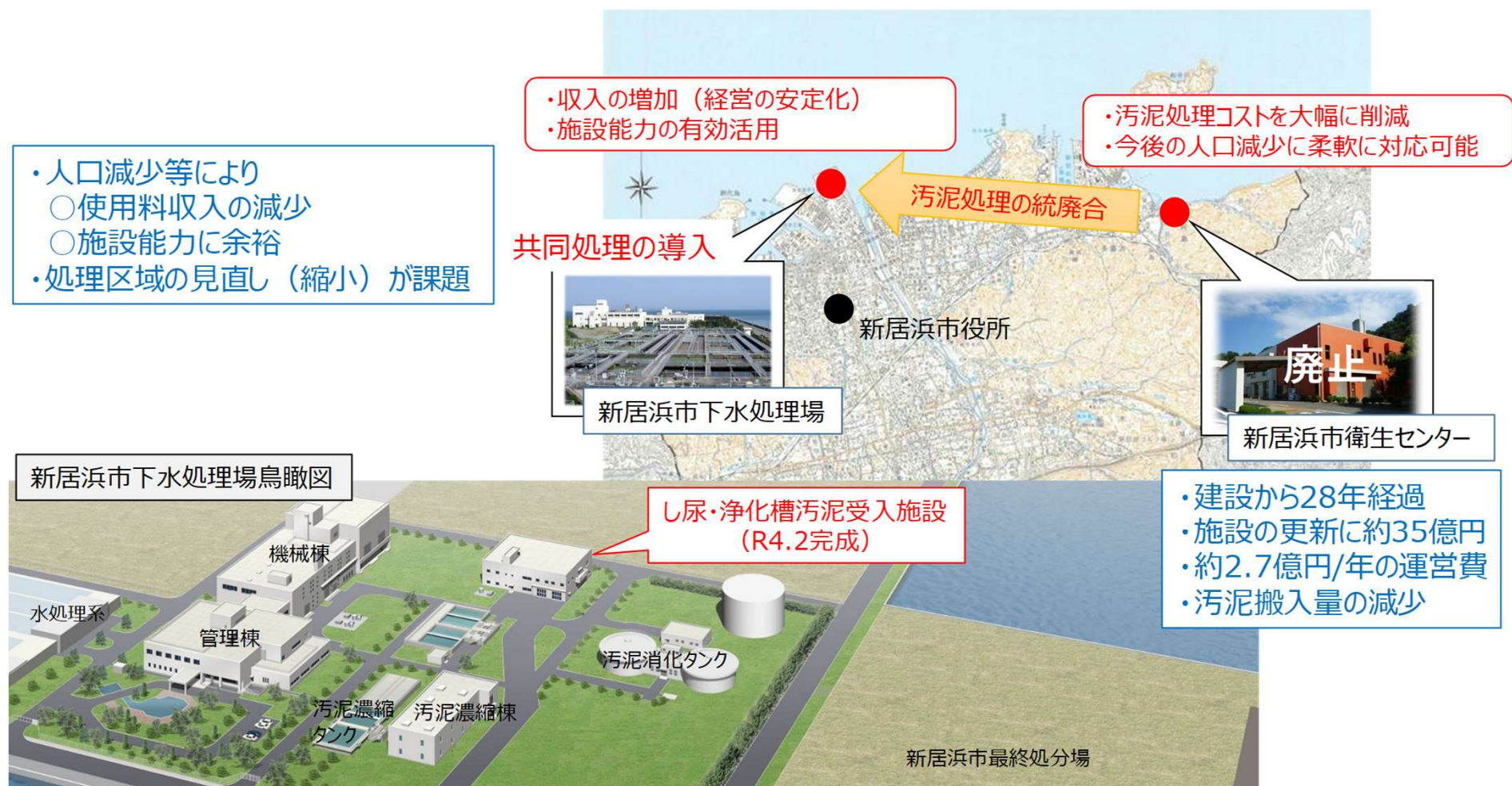
5課から4課へ統廃合、施設管理部門の効率化・体制強化



## 4. 新居浜市の取り組み

### 共同処理事業の導入

令和4年4月から、下水処理場でのし尿・浄化槽汚泥の共同処理を開始し、施設の統廃合による汚泥処理の効率化が図られ、また、下水道事業の収入増加による経営の安定化にも寄与が期待される。

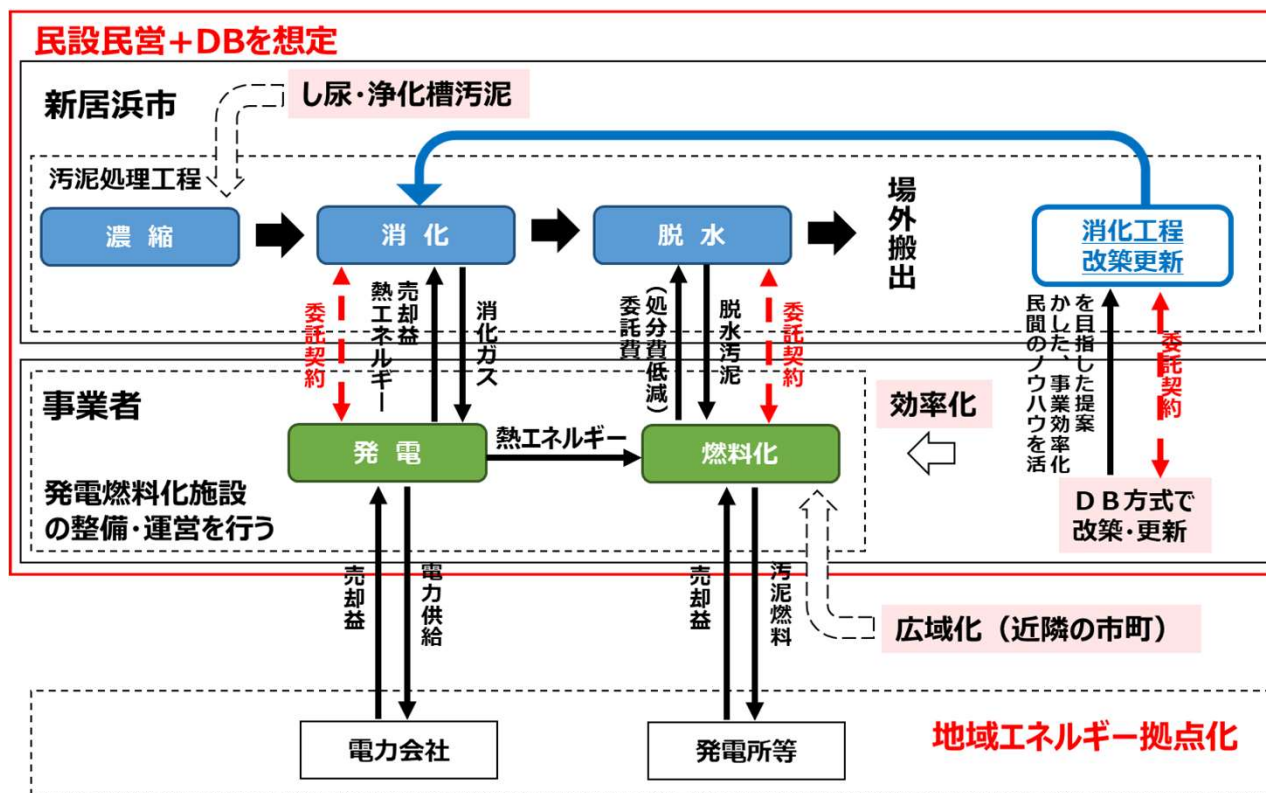


## 下水処理場での資源・エネルギー化事業

下水処理場で発生する消化ガス・脱水汚泥の資源・エネルギー化、汚泥処理施設の改築・更新の事業をパッケージ化することも含め検討を進めてきた。

更に、令和2年度からは、事業のスケールメリットを生み出すため、愛媛県東予ブロック4市1町での広域連携について検討を進めている。

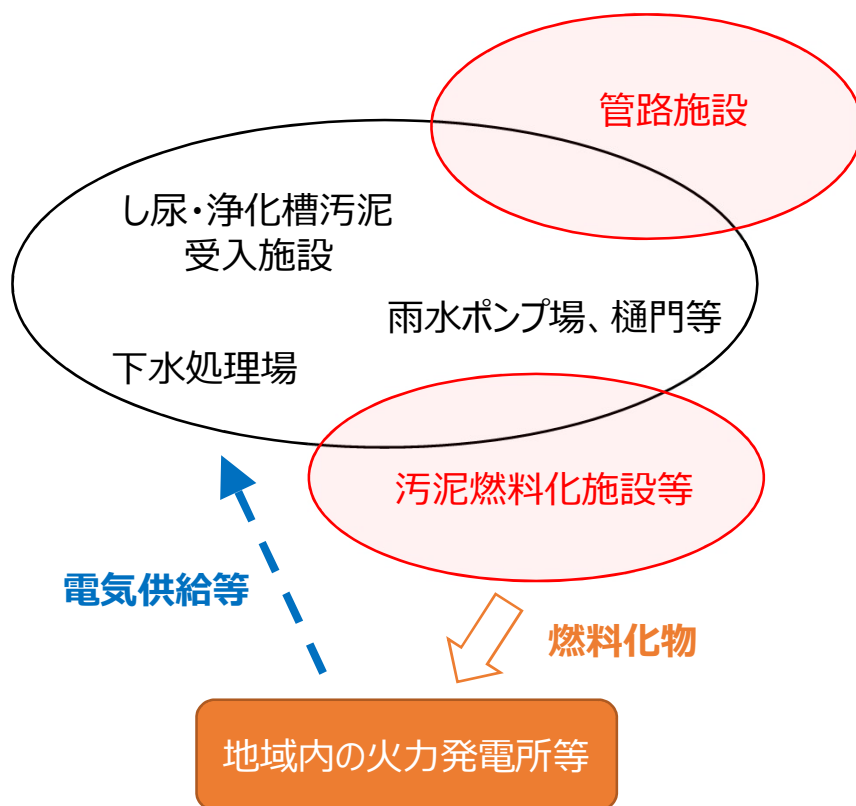
### 資源・エネルギー化事業スキーム



### 包括的民間委託の拡充・導入

公共下水道事業が抱える様々な課題を解決するには、民間事業者の創意工夫やノウハウを最大限活用する「包括的民間委託」の拡充・導入が急務であり、本年度、「下水道事業のPPP/PFIの案件形成に関する方策検討」のモデル都市として、国土交通省及び専門家の支援を受けながら検討を進めています。

#### ・下水道事業全体の包括委託



更に、

・上水道・工業用水道も含めた、  
上下水道一体の包括委託

・コンセッション方式も含む  
多様なPPP/PFI手法の導入

についても検討

令和5年6月に国が新設を公表

管理・更新一体マネジメント方式 [レベル3、5]

### ウォーターPPP

10年間の目標を225件（水道100、下水道100、工業用水道25）